



文蔵小通信



7月号



【文蔵小ホームページ】

南区文蔵 5-16-29

TEL:048-863-0721

FAX:048-836-1583

「信頼関係を築くための『おしゃべり』」

校長 丸山 謙一

先日、管理職向けの人権教育研修会の講演において、「日頃から教員が子どもたちと『おしゃべり』をすること」の大切さが語られました。子どもの人権を尊重し、課題を早期に把握するために「おしゃべり」が重要であるというお話は、まさに今年度、本校が重点として取り組んでいる内容と重なります。

既にご案内のとおり、昨年度の学校評価を受け、今年度から

- ① 通知表二期制に伴い、各学期に個人面談（児童・保護者）を実施
- ② 毎週木曜日にロング昼休みを設定し、ゆとりある時間を活用して学級活動や縦割り活動を行うとともに、教員が児童とともに過ごせる環境を構築

といった取組を進めています。一緒に遊んだりおしゃべりしたりすることを通して、教職員が子どもと関わる時間を増やし、児童理解を深めるとともに、教員と児童、さらには学校と家庭の信頼関係を深めていけるよう努めてまいります。

さて、5月末に実施したSSN連絡会には、自治会長、防犯ボランティア、民生委員・児童委員、PTA役員など、地域で子どもたちに関わる多くの皆様にお集まりいただき、活発な協議と情報交換が行われました。厳しいご意見もいただきましたが、その根底には「すべては子どもたちのために」という思いが共有されていることを強く感じました。大変ありがたく、そして心強く感じます。

私が着任して2年目となり、「笑顔であいさつ」が自然に交わされる学校・地域を目指して取り組んでいますが、まだ道半ば…が実感です。連絡会では、「子どもたちによい変容が見られないのであれば、やり方を見直す必要がある」とのご指摘もいただきました。子どもたちの健やかな成長のためには、学校だけでなく、保護者や地域との連携・協力の重要性を改めて教えていただきました。

どのように地域の皆様とともに子どもたちと向き合っていくか、特効薬はありませんが、知恵を出し合いながら取り組んでまいります。お気づきの点やご協力いただけることがございましたら、ぜひお知らせいただければ幸いです。

1学期も残すところ、あと1か月を切りました。今学期の授業や様々な活動、校外学習等で見せる子どもたちの姿には、着実な成長が感じられます。この成長を一人ひとりが実感し、その理由を自分の言葉で表現できるよう、子どもたちとの「おしゃべり」を楽しみながら、今後も教職員一同足並みをそろえて取り組んでまいります。ご家庭や地域でも「おしゃべり」を通して、子どもたちの成長を支えていただきますようお願いいたします。